



▼第65回全日本合唱コンクールで金賞を受賞した県庁合唱団指揮者の左座さん



全国大会で初の金賞

左座守さん指揮による熊本県庁合唱団

昨年11月25日（日）富山県で、第65回全日本合唱コンクール全国大会が開催され、左座守さん（下田口区）が指揮者を務める熊本県庁合唱団が金賞を受賞しました。

同コンクールは、全日本合唱連盟が主催。昭和23年から開催され、中学、高校、大学、職場、一般の5部門。同合唱団は、県庁職員29人で構成され、結成8年目。職場部門で九州勢として初めて金賞を受賞。昨年12月26日（水）に県庁で行われた受賞記念コンサートでは、同コンクールの課題曲を含む6曲を演奏。美しいハーモニーを披露し、約300人の聴衆を魅了しました。左座さんは、金賞受賞指揮者に贈られる「全日本合唱連盟理事長賞」も受賞。「同コンクールの金賞受賞は結成当初からの目標で、達成できて良かったです。職場部門は今年で廃止されるので、来年は一般部門で頑張りたいです」と話しました。

ヴァイオリンの調べを堪能

町生涯学習センターでクリスマスコンサート

12月23日（日）町生涯学習センターで、クリスマス・ヴァイオリンコンサートが開催されました。

心優しい子どもの育成と、地域の教育や文化の振興につなげることを目的に、町教育委員会が同センター自主文化事業として主催。県出身で、本町にもゆかりがある赤星鮎美さん（東京音楽大学大学院）が、ピアノの伴奏に合わせて、クラシックやクリスマスソングなどを演奏。来場した約100人は、ヴァイオリンの優雅な調べを堪能しました。



▲クリスマスソングなどを演奏する赤星さん（写真左）



▲特賞のマウンテンバイクを贈呈される今村さん

10マイルクイズ当選発表

特賞は今村戴子さん（八代市）が当選

昨年12月2日（日）に開催された第37回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で行われた「甲佐10マイルクイズ」の抽選が行われ、特賞以下各賞の87人が決定しました。

今回の問題は、「町の地域資源を生かした優れた商品などを応援するブランド認定制度は？」で、正解は「こうさんもん」でした。676人が応募し、正解者は656人。正解者から抽選で特賞1人、甲佐10マイル賞41人、甲佐ふるさと賞42人、協賛で賞3人が当選しました。

特賞に当選した今村戴子さん（八代市）には、奥名克美大会会長からマウンテンバイクが贈呈されました。

子どもたちに反射材贈呈

(社)熊本東法人会から町内小・中学校に

1月17日(木)、(社)熊本東法人会甲佐支部(阪本憲市支部長)から町内の小・中学校に、反射材約760個が贈呈されました。

同会の地域貢献活動の一環として実施。交通事故は1日の中で日没前後に最も発生しやすいとされるため、反射材の着用は交通事故防止に有効とされています。

阪本支部長は、「子どもたちを交通事故から守るために役立ててください」とあいさつ。小・中学校を代表して、河原邦博乙女小学校長が贈呈を受けました。



▲(社)熊本東法人会甲佐支部が反射材を贈呈



◀郡代表の4選手(前列・中央は奥名町長)

都市対抗女子駅伝に出場

上益城郡チームは5位

1月27日(日)第30回熊日都市対抗女子駅伝が開催されました。郡代表として飯田怜競技者(甲佐中1年・仁田子区)、渡辺詩菜競技者(甲佐中1年・山出区)、田上舞花競技者(尚綱高1年・上早川一区)が出場。飯田競技者が1区2・9キ、渡辺競技者が2区3・1キ、田上競技者が6区5キを走破しました。内村春菜競技者(甲佐中2年・吉田区)も選手団に選ばれました。

同大会は、熊本日日新聞社などが主催。7区間30キのコースで争われ、19チームが出場。総合成績は、熊本市が1時間40分58秒で優勝。上益城郡は1時間46分13秒で5位でした。

新成人おめでとう

平成25年甲佐町成人式



▲町生涯学習センター・ホールで開催された平成25年成人式で、新成人を代表して「交通安全宣言」を述べる北野勝士さん(写真中央)

1月13日(日)町生涯学習センターで、平成25年甲佐町成人式が開催されました。

今年の新成人は、平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれが対象で、町内の対象者は123人。式典には、93人が出席しました。

式典では、各地区の新成人代表が新成人全員の氏名を紹介した後、米村千晶町教育委員長が「今日まで導いてくれた人たちに感謝し、立派な大人になってください。どんな場合でも未来を見つめて、最高の人生を送ってください」と式辞。その後、奥名克美町長が告辞。本田新町議会議長が祝辞、甲佐中学校生徒代表の川崎光央さん(2年・八丁区)が激励の言葉を述べました。

新成人への記念品が草場勇人さん(津志田区)に贈呈され、北野勝士さん(船津区)が「交通安全宣言」を宣言。最後に、藤原貴周さん(仁田子区・表紙)が「これからの人生を、家族、友達、恩師の方々への感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって一歩ずつ歩いていくことを誓います」と「誓いの言葉」を述べました。